

# 新公会計 NEWS

《第6号》

～ 大阪府の財務状況を分かりやすく！ ～

今回は、財務4表のうちの1つである『純資産変動計算書』及びその他トピックについてです。

## 純資産変動計算書の概要

純資産変動計算書は、貸借対照表に計上される純資産の一会計年度の変動を明らかにすることを目的として作成する計算書です。純資産を前期末残高、当期変動額及び当期末残高に区分し、それぞれの内訳を表示しています。

当期（平成25年度）は、純資産が144億円増加しました。純資産は貸借対照表の資産から負債を差し引いたもので、増加した要因は、貸借対照表の資産と負債の増減要因と同じです。[（新公会計NEWS第1・2号参照）](#)

## 純資産変動計算書

自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日

(単位：億円)

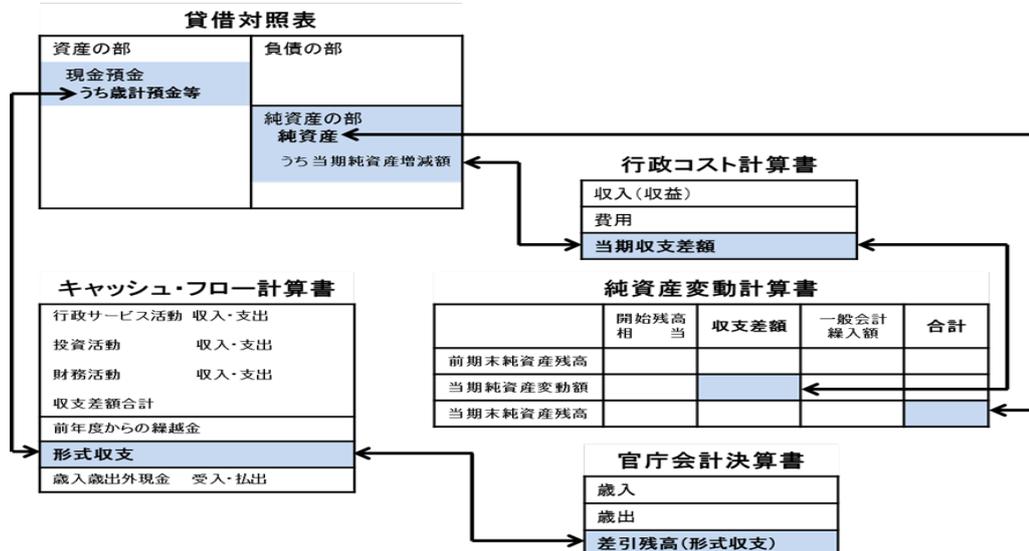
区 分	開始残高相当	収支差額	合 計
前期末残高	16,939	▲ 1,227	15,711
当期変動額	—	144	144
当期末残高	16,939	▲ 1,083	15,855

◎「開始残高相当」：平成23年度（開始貸借対照表作成時）期首の純資産の額です。

◎「収支差額」：行政コスト計算書の収支差額（累計）です。

## 財務諸表等の相関関係

 財務諸表（4表）及び官庁会計決算書の関係は、次のとおりです。



## 府民ひとり当たりの資産、負債、収入、費用の状況

	資 産	負 債	収 入	費 用	人 口
平成 25 年度	95万7千円	77万8千円	23万8千円	23万6千円	8,844,756人
平成24年度	95万7千円	77万9千円	22万7千円	24万9千円	8,851,237人
増 減	±0	▲1千円	+1万1千円	▲1万3千円	▲6,481人

※ 収入＝行政収入＋金融収入      費用＝行政費用＋金融費用

※ 人口：各年度末の翌日（4/1）現在（大阪府毎月推計人口）



### 府民ひとり当たりの資産等の状況

資 産 95万7千円	負 債 77万8千円
	純資産17万9千円

### 府民ひとり当たりの収入と費用の状況

収 入 23万8千円	費 用 23万6千円
---------------	---------------

## 自治体の新公会計制度に関する動き

平成27年1月に、総務大臣から各都道府県知事等に対し「統一的な基準による地方公会計の整備促進について」の通知がなされ、統一的な基準による財務書類（＝財務諸表）等の作成が要請されました。

これによれば、原則として平成27年度から平成29年度の間、すべての地方公共団体で統一的な基準による財務書類が作成される予定です。



新公会計制度による大阪府の財務諸表の掲載は、[大阪府ホームページ（カテゴリーからさがす）](#) ⇒ 「府政運営・市町村」 ⇒ 「財政」 ⇒ 「新公会計制度による大阪府の財務諸表について」でご覧いただけます。